

第13回教育ボランティア「けやきの会」講演会

今を生きる子どものメンタルヘルス —精神科医の視点より—



大阪人間科学大学名誉教授（精神科医）
服部 祥子氏

岡山大学医学部卒
元大阪府立公衆衛生研究所児童精神衛生課長

20世紀は自然科学とそれが生み出した科学技術の爆発的な進展をみた世紀で、長い間人類が夢見てきた快適で便利で効率のよい生活環境を実現させてくれました。しかし一方では自然も社会も、またその中を生きる個人も家族も変容を余儀なくされ、多くの危機や問題点を抱えることになりました。

そして新しい世紀を迎えて12年。21世紀の幕開き前後に生まれた子どもたちは「今」を生きる中で人間としてどのように発達していくのでしょうか。また健やかなメンタルヘルスを実現するにはどうすればよいのでしょうか。50年近く児童青年精神科臨床の世界の片隅で生きてきた私自身のささやかな視点を交えて、今を生きる子どもの心とそのメンタルヘルスについて、皆様とご一緒に考えてみたいと思います。

日時：1月26日（土）

2時—3時半 講演会

引き続き5時まで「先生を囲んで談話会」（自由参加）

場所：エトレとよなか5階ホール「すてっぷ」

（エトレ2階には阪急豊中駅から直接入れます）

参加費：無料

定員150名先着順

「子どもが育つみちすじ」「あこがれの
老い」「生涯人間発達論」「精神科医の子
育て論」等多数の著書があり、日本各地の
講演を精力的にこなしておられます。

主催：教育ボランティア「けやきの会」

（電話：06-6857-2562）

